

令和7年産普通大豆は「フクユタカ」から「ちくしB5号」に全面転換します

注)天候不良等により種子確保量が計画を下回った場合は、部分転換もあり得ます

1. 品種転換について

大分県産大豆は、「九州産大豆」として販売先確保や価格維持を行っており、現状の大豆流通上で九州域一元販売戦略は不可欠となっています。

九州各県がポスト「フクユタカ」を検討する中、大分県は大豆主産地福岡県が開発した新品種「ちくしB5号」へ転換することで、大分県産大豆の有利販売に取り組んでいきます。

2. 品種の紹介

(フクユタカとの比較・大分県農林水産研究指導センター(宇佐市)のデータ)

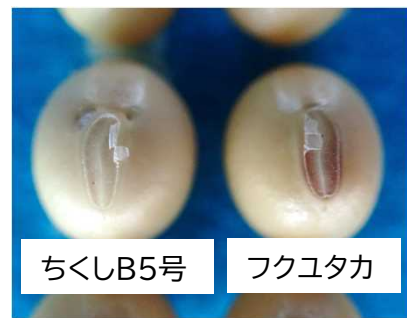
- ◆ 開花期は1日遅く、成熟期は5日早い
- ◆ 適期播きの場合、主茎長はやや短く、倒伏・収量は同程度だが、**青立ちの発生は少ない**
- ◆ 早播きした場合、**倒伏および青立ちの発生程度が少ないため、播種期幅の拡大が可能**
- ◆ **へその色は“黄”**(「フクユタカ」は“淡褐”)



「ちくしB5号」の農業形質(7月10日播種)

品種	開花期	成熟期	主茎長(cm)	主茎節数	倒伏程度	青立程度	百粒重(g)	収量(kg/10a)
ちくしB5号	8月24日	10月31日	57	14.8	微	微	26.5	219
フクユタカ	8月23日	11月4日	59	14.8	微	少	26.7	220

大分県農林水産研究指導センター(宇佐市)における令和元年~令和5年の平均値



早播き以外の栽培法(播種量・施肥量・管理方法等)はフクユタカと同様です

3. 注意点

- ✓ 品種の特性を維持するために種子更新を行いましょ
- ✓ **「ちくしB5号」種子の他者への譲渡は、有償無償にかかわらず種苗法違反となります**
- ✓ 播種機・コンバイン等の掃除を徹底し、前年産フクユタカの混入を防ぎましょ
- ✓ JA共同乾燥調製施設ではR7年産フクユタカを受入れを行いませんのでご注意ください(詳しくはJAおおいた各エリアまでお問い合わせください)